

2017年度香港日本語教師研修会

テーマ：指導方法とフィードバックを考える～作文と音声～

主催： 香港日本語教育研究会
共催： 国際交流基金北京日本文化センター
会場協賛： 香港城市大学亜洲及国際学系

開催日：2017年11月4日（土）
会場：香港城市大学 楊建文學術樓5階 Yellow Zone
九龍塘達之路（港鐵九龍塘站C2出口）

講演会及びワークショップ I

教室： Y5303 号室
講師： 藤井 舞 先生（国際交流基金北京日本文化センター 日本語専門家）
タイトル：「日本語教育のスタンダードのレベルに基づく作文（意見文）の教え方とそのフィードバック方法」
概要：話すことにつながる意見文の書き方の指導とフィードバック方法を紹介します。日本語教育スタンダードのレベルに応じ、書けるようになることを具体的に考えます。
時間： 午前10時～午後12時30分（セッションA）
午後1時30分～午後4時（セッションB）
※講演会及びワークショップ I のセッション A と B は同じ内容となっております。

講演会及びワークショップ II

教室： Y5304 号室
講師： 王 伸子 教授（専修大学）、大塚 明子 先生（専修大学 ナレーター/ライター）
タイトル：「『ボイスサンプル』を応用した日本語音声指導」
概要：「ボイスサンプル」とは、プロの声優やナレーターが、活動広報のために作成するものです。学習者自身が音声表現能力の向上に取り組める活動として「ボイスサンプル」を教材として取り入れることをご紹介します。この活動は、学習者が取材して原稿を作成するというプロジェクトベースの活動であるアクティブラーニングとして位置づけることもできます。
時間： 午前10時～午後12時30分（セッションA）
午後1時30分～午後4時（セッションB）
※講演会及びワークショップ II のセッション A と B は同じ内容となっております。

使用言語：日本語

参加費：無料（12時30分～1時30分懇親会付き、講師と参加者のみなさんの交流の時間です。ぜひご参加下さい。）

対象者：日本語教師（所属機関を問わず、未経験者も可）

※終日（午前10時～午後4時）ではなく、午前もしくは午後のみ参加も大歓迎

参加方法：当会のHPをご参照の上、2017年10月20日（金）までに申込書をファクス（852）2866-1331 またはEメール info@japanese-edu.org.hk にて当研究会事務局までご送付ください。

HP：<http://www.japanese-edu.org.hk/>

お問い合わせ先：2866-9991